OMRON

K1M-D-24008B

無停電電源装置（UPS）

BV シリーズ

BV100REM
BV100REX
BVM100X

キーコード発行手順

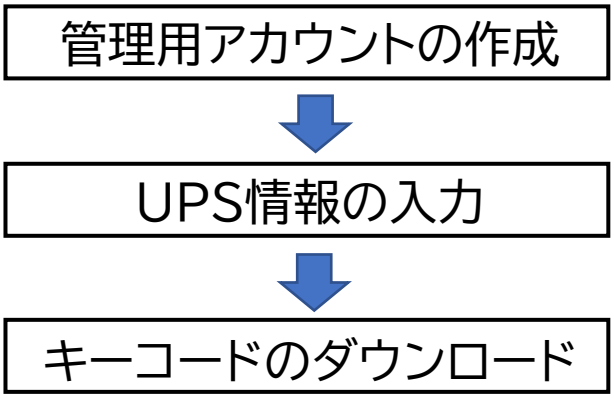
電源出力ロック解除手順書

キーコードを取得する

本手順ではBV100REM / BV100REX（以降UPSといいます）、BVM100X（以降増設バッテリユニットといいます）の電源出力のロック解除に必要なキーコードの取得方法について説明します。

キーコードはUPS（または増設バッテリユニット）の製品番号※を元に、当社UPS登録サイトにて取得します。UPS登録サイトのキーコード取得の流れは以下の通りです。

※「製品番号」は「製造番号」の改称です。



参考

UPS登録サイト推奨環境　（2025年3月時点）

推奨OS　Windows 10※ / Windows 11

Windows Server2025 / Windows Server 2022 / Windows Server 2019 / Windows Server 2016

推奨ブラウザ　Microsoft Edge

※ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、各会社名、各社製品名は各社の商標または登録商標です。

注意

キーコードの取得には製品番号が必要です。本作業を始める前に、必ず製品番号をご用意ください。

1_製品番号確認方法

1．管理用アカウントの作成

UPS登録サイトにてBV100REM / REX他の管理用アカウントを作成してください。ユーザIDはメールアドレスになります。既に管理用アカウントを作成している場合は、ログインした後「2．キーコードを取得する」（P.7）に進んでください。

注意

当社からの重要な情報は、管理用アカウントにご連絡いたしますので、管理用アカウントは常にご連絡可能な状態で運用をお願いいたします。複数人で共用のアカウントを運用されている場合は、必ず代表者を決めてください。

1. UPS登録サイトに接続します。

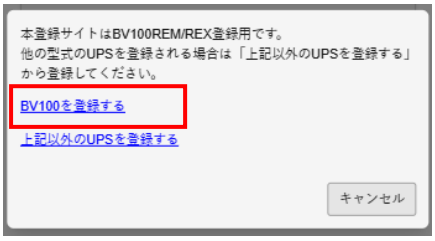
https://safety.network-protection.socialsolution.omron.com/login

2. 「アカウント新規登録」をクリックします。

3. 下記のポップアップが表示されます。

購入いただいたUPSが BV100REM / BV100REX / BVM100X の場合は、「BV100を登録する」を選択し、

それ以外のUPSの場合は「上記以外のUPSを登録する」を選択してください。



注意

UPS登録サイトの登録対象UPSは BV100REM / BV100REX / BVM100X のみです。

4. メールアドレスとパスワードを入力し「送信」をクリックすると、登録したメールアドレスに6桁の認証コードが送信されます。

参考

パスワードは10文字～16文字で、英字、数字、記号を含むこと。

使用可能な記号　^ $ * . [ ] { } ( ) ? - " ! @ # % & / ¥ , > < ' : ; | _ ~ ` + =

5. 認証コードを入力し、「ログイン画面へ」をクリックします。

※画像内の認証コードはサンプルです。

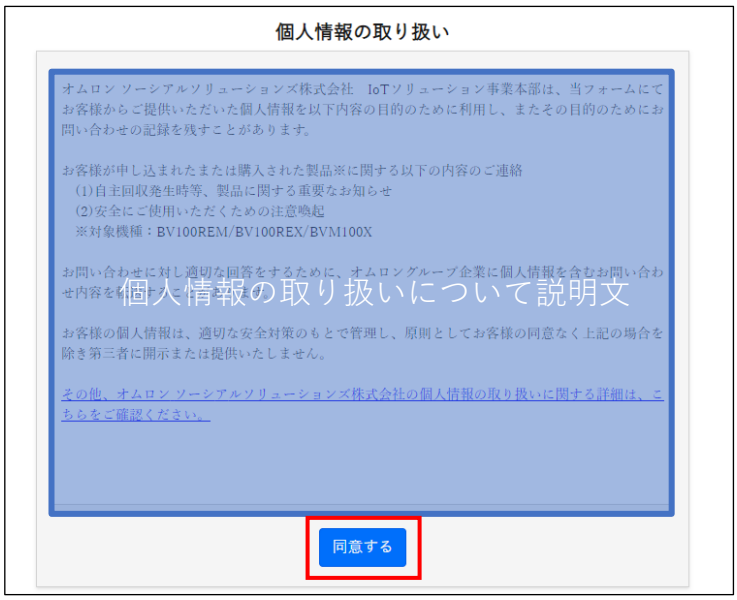
6. 「閉じる」をクリックします。

注意

管理用アカウントは管理者情報や設置先情報の変更時に必要になります。管理者が部署を移動される場合は、必ず後継の方にアカウントを引き継いでください。管理者情報はログイン後「管理者情報　閲覧/変更」で変更できます。

7. 登録したユーザIDとパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。

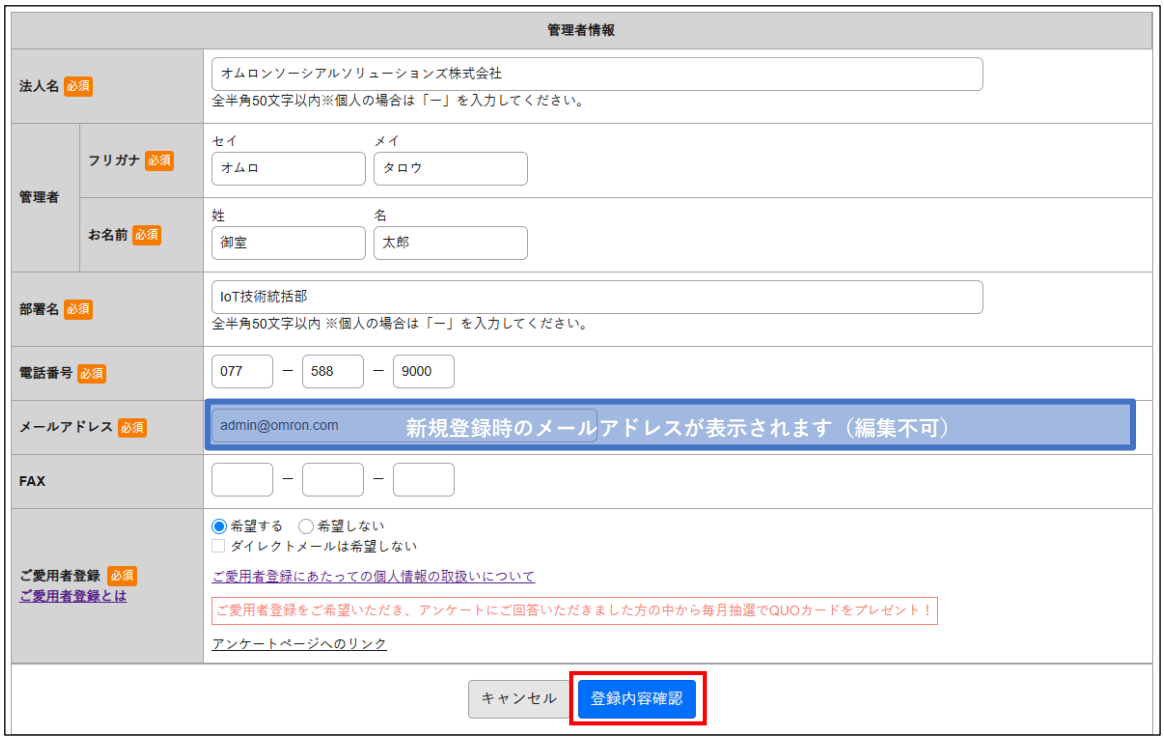
8. 個人情報の取り扱いにご同意いただけたら「同意する」をクリックします。



9. 「管理者情報登録」をクリックします。

10. 管理用アカウントの情報を入力し、「登録内容確認」をクリックします。

入力した情報は当社から重要なお知らせがある場合、ご連絡するために使用します。



注意

- 共用のアカウントの場合、「お名前」欄には代表者名を入力してください。
- ご愛用者登録欄で「希望する」を選択した場合、管理用アカウントで登録したすべてのUPSに対してご愛用者登録が適用されます。

  ご愛用者登録欄を「希望しない」で登録完了した場合も、後から「希望する」に変更すれば、その管理用アカウントで登録したすべてのUPSがご愛用者登録されます。

  ※ 管理用アカウントの修正方法は「UPS登録サイト操作マニュアル」をご参照ください。

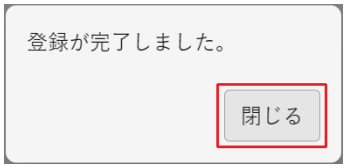
  ※ BV100REM / BV100REX / BVM100Xのご愛用者登録は本画面から行ってください。

11. 入力した情報に間違いがないことを確認し、「登録」をクリックします。

注意

「お名前」欄に個人名が入っていることを確認してください。複数人で共用のアカウントを運用されている場合も、「担当者」等の入力はせずに、必ず代表者名を入れてください。

12. 「閉じる」をクリックします。



以上で管理用アカウントの作成は終了です。続いて、設置場所と製品番号からキーコードを取得します。

２．キーコードを取得する

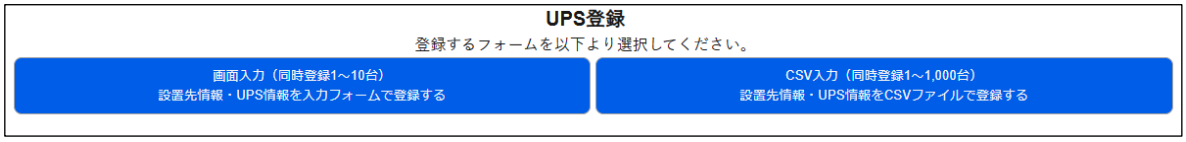
UPSの設置場所に紐づけて製品番号の登録とキーコードの取得を行います。

1. 「**UPS**登録」をクリックします。

2. UPS登録の方法として、画面入力か、CSV入力かを選択します。

画面入力する場合の手順は「２－１．画面入力でUPSを登録する」（P.8）を、

CSV入力する場合の手順は「２－２．CSV入力でUPSを登録する」（P.12）を参照してください。



参考

画面入力：製品番号を含む必要な情報を画面に直接入力して、キーコードを発行します。

設置場所が複数にまたがるUPSの同時登録はできず、設置場所ごとの登録作業が必要です。

CSV入力：入力用のCSVファイルをダウンロードします。

→CSVファイル内に製品番号を含む必要な情報を入力します。

→CSVファイルをアップロードし、キーコードを発行します。

設置場所が複数にまたがるUPSを同時に登録いただけます。

どちらの入力方法を選択しても、入力項目に違いはありません。

２－１．画面入力でUPSを登録する

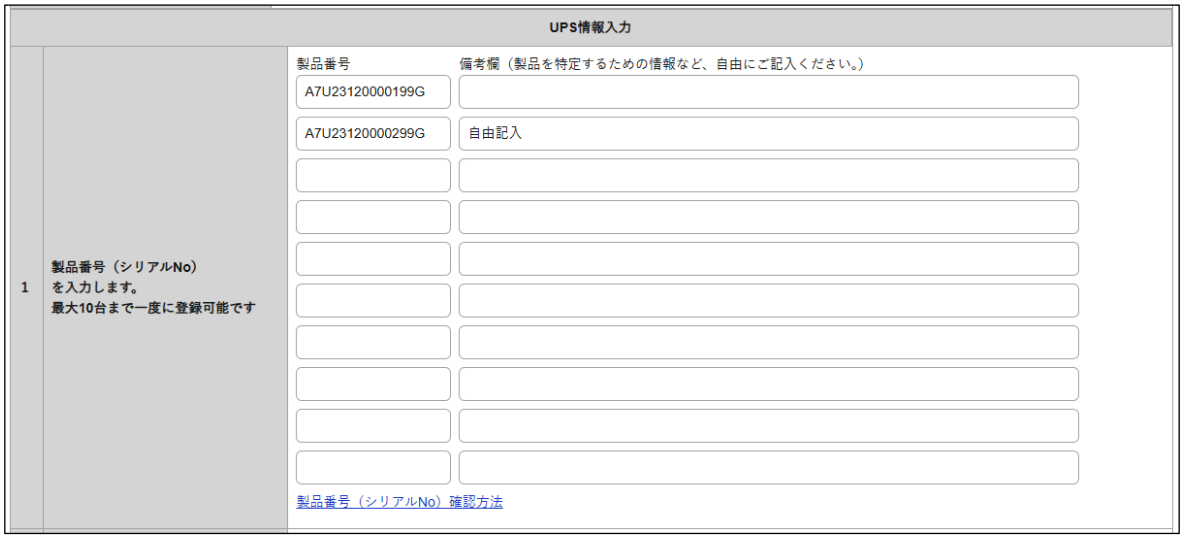
参考

本項は画面入力を選択した場合の手順です。CSV入力を選択する場合は「２－２．CSV入力でUPSを登録する」（P.12）を参照してください。

1. 「設置先情報」にUPSの設置場所情報を入力します。

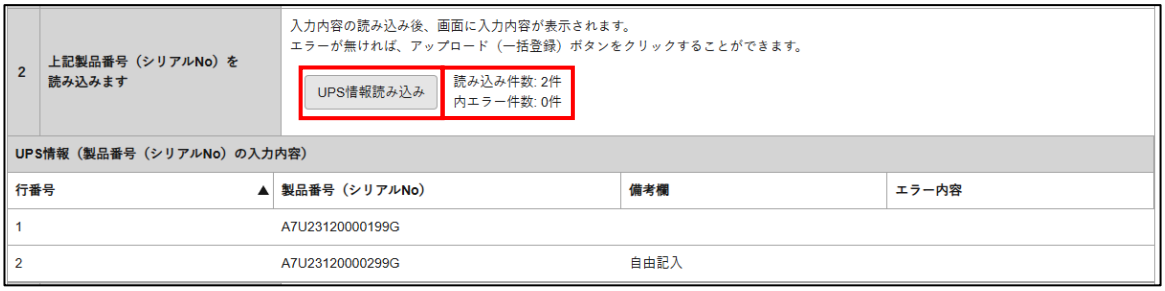
設置場所	UPSの設置場所を入力してください。
法人名	設置場所のUPSご担当者情報を入力してください。
ご担当者様	
部署名	
お買い上げ日	UPSの購入日を選択してください。
設置先情報登録	「登録する」にチェックを入れると、「設置場所」、「ご担当者様」欄の内容をサーバに保存します。保存したデータは、画面右上の「設置先情報履歴」ボタンで読み出すことができます。

2. UPS情報入力欄に、登録するUPSの情報を入力します。



製品番号	製品番号を入力してください。一回につき、1~10台の入力が可能です。
備考欄	自由記入欄です。何も記載しなくても登録いただけます。

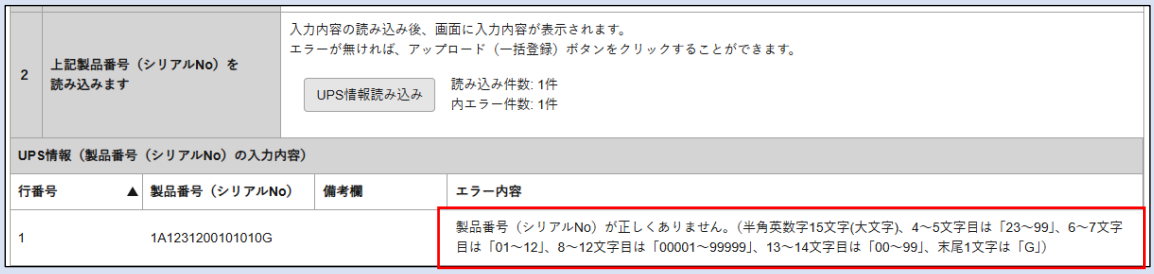
3. 入力が完了したら、「UPS情報読み込み」をクリックします。読み込み件数にエラーがないかを確認します。



参考

取り込んだ製品番号が製品番号のフォーマットを満たしていない場合、「エラー内容」欄にエラーが表示されます。

手順2.に戻り、製品番号を修正してください。



4. 「アップロード（一括登録）」をクリックします。

5. 「製品番号（シリアルNo）のアップロード（一括登録）が完了しました。」のポップアップ表示後、キーコードが表示されます。

設定ユーティリティでCSVファイルを読み込ませる方法で電源出力ロック解除する場合や、登録情報をお手元に残されたい方は、手順6.以降（CSVファイルのダウンロード）を実行してください。

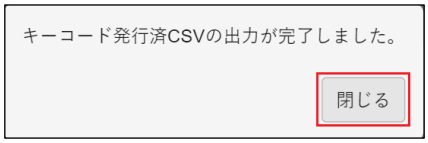
参考

取り込んだ製品番号が存在しない場合、「エラー内容」欄にエラーが表示されます。

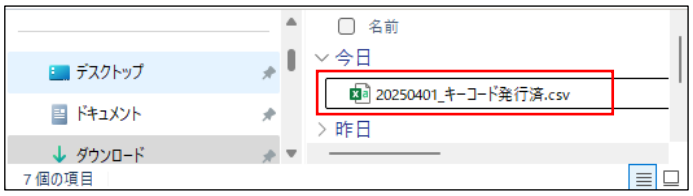
手順2.に戻り、製品番号を修正してください。

6. 「画面内容をCSVダウンロード」をクリックします。

7. 以下ポップアップが表示されたら、キーコードを追記されたCSVファイルのダウンロードは完了です。「閉じる」をクリックします。

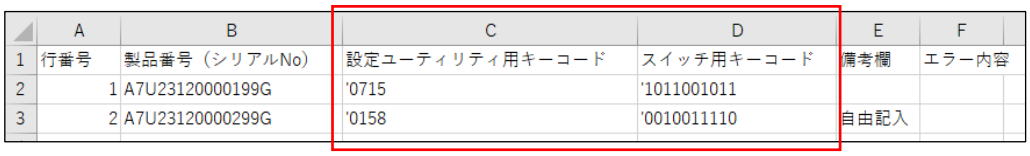


8. ダウンロードフォルダに保存された「YYYMMDD_キーコード発行済」ファイルを開きます。



※ファイル名のyyyymmddはダウンロードした年月日です。

9. 製品番号の右にキーコードが追記されていることを確認し、CSVファイルを閉じます。



	A	B	C	D	E	F
1	行番号	製品番号（シリアルNo）	設定ユーティリティ用キーコード	スイッチ用キーコード	備考欄	エラー内容
2	1	A7U23120000199G	'0715	'1011001011		
3	2	A7U23120000299G	'0158	'0010011110	自由記入	

※キーコードはUPS設定ユーティリティ用とスイッチ操作用で追記されます。

以上でキーコードの取得は完了です。ブラウザ他、開いている画面は閉じてください。

続いて電源出力ロックの解除に進む場合は、以下の手順書をご参照ください。

・UPSフロントパネルのスイッチを操作して、電源出力ロックの解除をする場合

3A_電源出力ロック解除手順～スイッチ操作編～

・UPS設定ユーティリティを使用して、電源出力ロックの解除をする場合

3B_電源出力ロック解除手順～UPS設定ユーティリティ編～

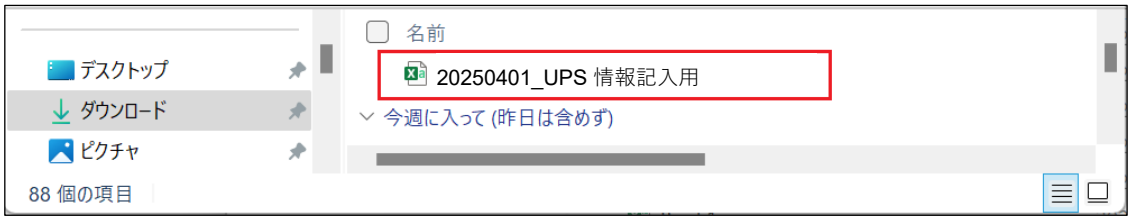
２－２．CSV入力でUPSを登録する

参考

本項はCSV入力を選択した場合の手順です。画面入力を選択する場合は「２－１．画面入力でUPSを登録する」(P.8)を参照してください。

1. 「UPS情報記入用CSVダウンロード」をクリックし、CSVファイルをダウンロードします。

2. ダウンロードフォルダに保存された「yyyymmdd_UPS情報記入用」を開きます。



※ファイル名のyyyymmddはダウンロードした年月日です。

3. CSVファイルに必要な情報を入力します。

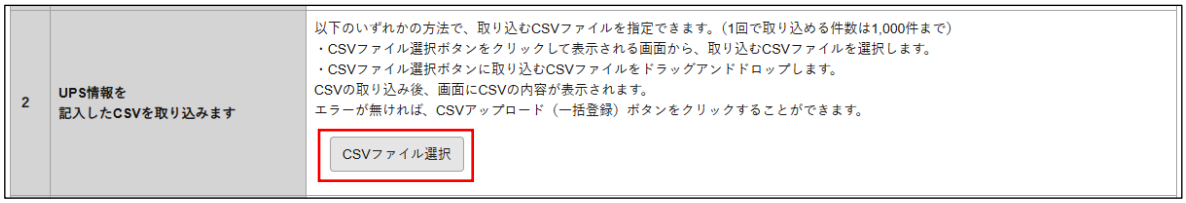
ファイルの1行目は編集せず、2行目以降に各情報を入力してください。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	製品番号（シリアルNo）	備考欄（	郵便番号（例：1000001 ハイフン"-"なしで入力してください）	都道府県	市区町村	それ以降の	法人名	ご担当者様 フリガナ（セイ）	ご担当者様 フリガナ（メイ）	ご担当者様 お名前（姓）	ご担当者様 お名前（名）	部署名	お買い上げ日（例：2025/1/1 スラッシュ""/""区切りで入力してください）
2	A7U23120000199G		5202362	滋賀県	野洲市	市三宅686	オムロンソ	オムロ	タロウ	御室	太郎	IoTソリュ	2025/4/1
3	A7U23120000299G	自由記入	5202362	滋賀県	野洲市	市三宅686	オムロンソ	オムロ	タロウ	御室	太郎	IoTソリュ	2025/4/1
4	A7U23120000399G	オムロン	1080075	東京都	港区	港南2-3-1	オムロンソ	オムロ	タロウ	御室	太郎	IoTソリュ	2025/4/2
5	A7U23120000499G	UPS	1080075	東京都	港区	港南2-3-1	オムロンソ	オムロ	タロウ	御室	太郎	IoTソリュ	2025/4/2

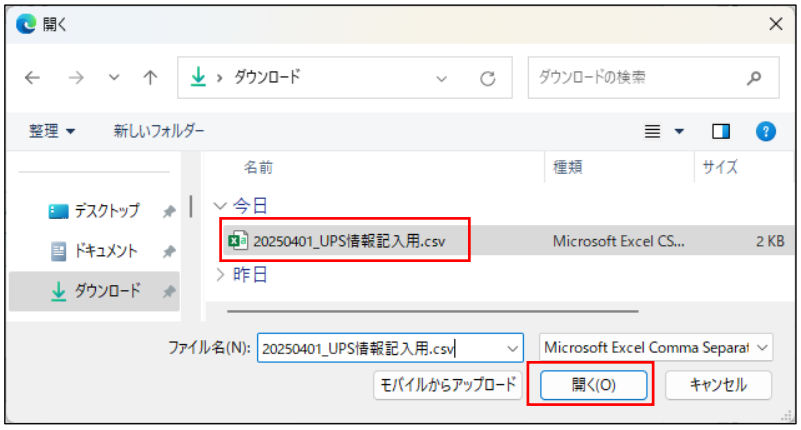
A列	製品番号	製品番号を入力してください。一回につき、1~1,000台の入力が可能です。
B列	備考欄	自由記入欄です。何も記載しなくてもご登録いただけます。
C列	郵便番号	UPS設置場所の郵便番号をハイフンなしで入力してください。
D列 ～ F列	住所	UPS設置場所の住所を入力してください。
G列 ～ L列	ご担当者様	設置先のUPS ご担当者情報を入力してください。
M列	お買い上げ日	UPS の購入日を入力してください。

4. ファイルを上書き保存し、「×」ボタンで閉じます。

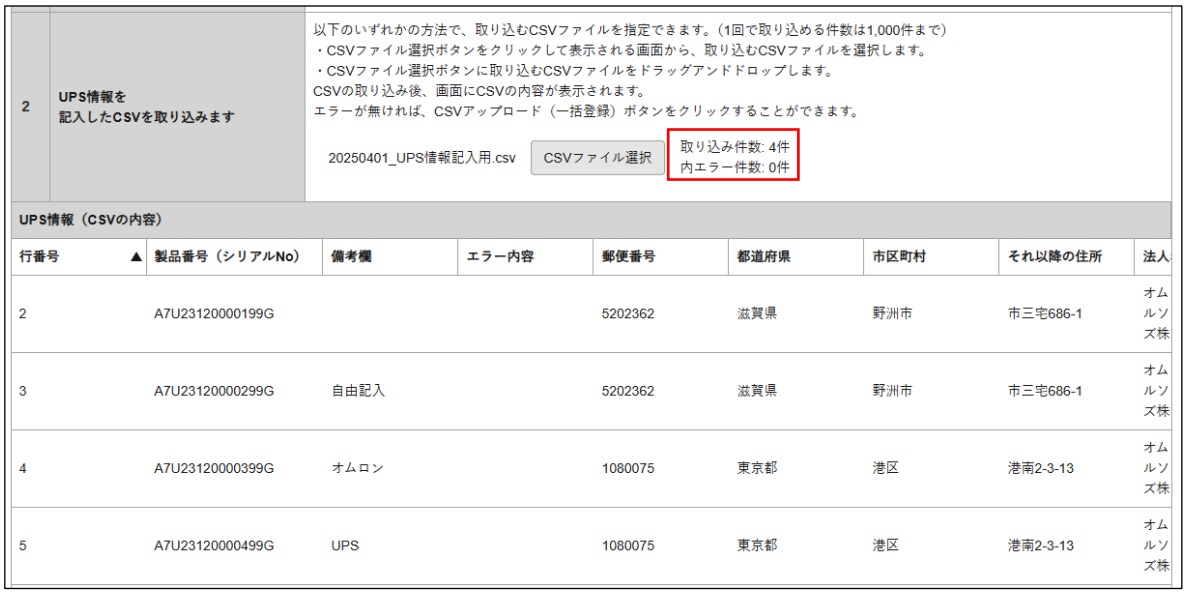
5. UPS登録画面に戻って「CSVファイル選択」をクリックします。



6. 製品番号を記入したCSVファイルを選択し、「開く(O)」をクリックします。



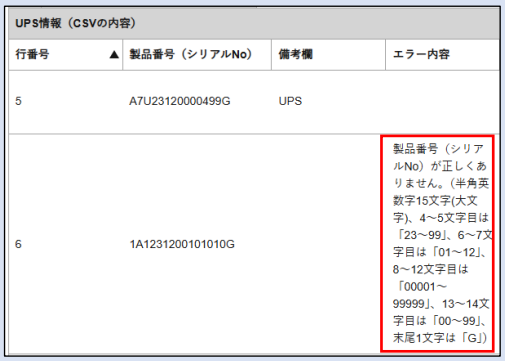
7. CSV入力の読み込み結果が表示されます。読み込み件数にエラーがないかを確認します。



行番号	製品番号（シリアルNo）	備考欄	エラー内容	郵便番号	都道府県	市区町村	それ以降の住所	法人
2	A7U23120000199G			5202362	滋賀県	野洲市	市三宅686-1	オムルソズ株
3	A7U23120000299G	自由記入		5202362	滋賀県	野洲市	市三宅686-1	オムルソズ株
4	A7U23120000399G	オムロン		1080075	東京都	港区	港南2-3-13	オムルソズ株
5	A7U23120000499G	UPS		1080075	東京都	港区	港南2-3-13	オムルソズ株

参考

取り込んだ製品番号が製品番号のフォーマットを満たしていない場合、「エラー内容」欄にエラーが表示されます。 手順 3.に戻り、製品番号を修正してください。



行番号	製品番号（シリアルNo）	備考欄	エラー内容
5	A7U23120000499G	UPS	
6	1A1231200101010G		製品番号（シリアルNo）が正しくありません。(半角英数字15文字(大文字)、4～5文字目は「23～99」、6～7文字目は「01～12」、8～12文字目は「00001～99999」、13～14文字目は「00～99」、末尾1文字は「G」)

8. 「CSVアップロード（一括登録）」をクリックします。

9. 「UPS情報のアップロード（一括登録）が完了しました。」のポップアップ表示後、キーコードが表示されます。

設定ユーティリティでCSVファイルを読み込ませる方法で電源出力ロック解除する場合や、登録情報をお手元に残されたい方は、手順10.以降（CSVファイルのダウンロード）を実行してください。

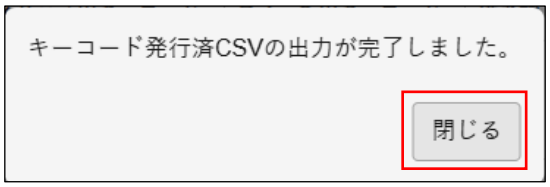
参考

取り込んだ製品番号が存在しない場合、「エラー内容」欄にエラーが表示されます。

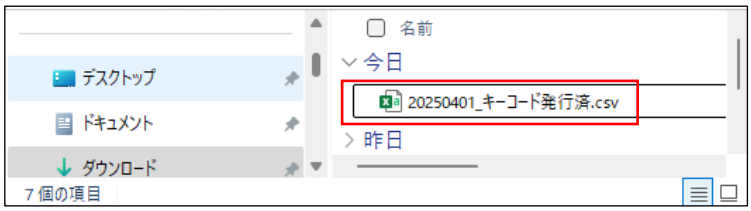
手順3.に戻り、製品番号を修正してください。

10. 「画面内容をCSVダウンロード」をクリックします。

11. 以下ポップアップが表示されたら、キーコードを追記されたCSVファイルのダウンロードは完了です。「閉じる」をクリックします。



12. ダウンロードフォルダに保存された「YYYMMDD_キーコード発行済」ファイルを開きます。



※ファイル名のyyyymmddはダウンロードした年月日です。

13. 製品番号の右にキーコードが追記されていることを確認し、CSVファイルを閉じます。

	A	B	C	D	E
1	行番号	製品番号（シリアルNo）	設定ユーティリティ用キーコード	スイッチ用キーコード	備考欄（製品を特定するための情報など、自由にご記入ください）
2	2	A7U23120000199G	'0715	'1011001011	
3	3	A7U23120000299G	'0158	'0010011110	自由記入
4	4	A7U23120000399G	'0790	'1100010110	オムロン
5	5	A7U23120000499G	'0989	'1111011101	UPS

※キーコードはUPS設定ユーティリティ用とスイッチ操作用で追記されます。

以上でキーコードの取得は完了です。ブラウザ他、開いている画面は閉じてください。

続いて電源出力ロックの解除に進む場合は、以下の手順書をご参照ください。

・UPSフロントパネルのスイッチを操作して、電源出力ロックの解除をする場合

3A_電源出力ロック解除手順～スイッチ操作編～

・UPS設定ユーティリティを使用して、電源出力ロックの解除をする場合

3B_電源出力ロック解除手順～UPS設定ユーティリティ編～